



## 明光義塾 情熱空間グループ

ホームページURL

: <http://www.946jp.com/meiko/>

フェイスブックページ

: <https://www.facebook.com/jounetsukukan/>

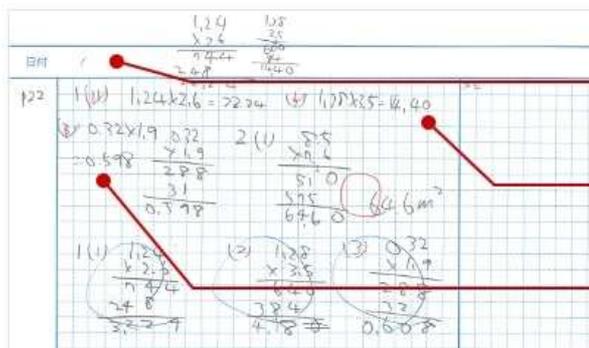


2019.7月号

## 理解が高まるノート指導

授業の内容をしっかりと身につけるには、ノートの使い方が重要です。明光義塾では、理解力や思考力を伸ばすノートの使い方の指導に力を入れています。考えを整理してノートが書けるようになると、勉強への姿勢も前向きになります。また、あとで見直したくなるノートは、「自分だけの参考書」として自宅での復習やテスト対策に役立ち、得点アップのカギになります。

～小学5年生(算数)のノートが指導を受けてこのように変わりました～

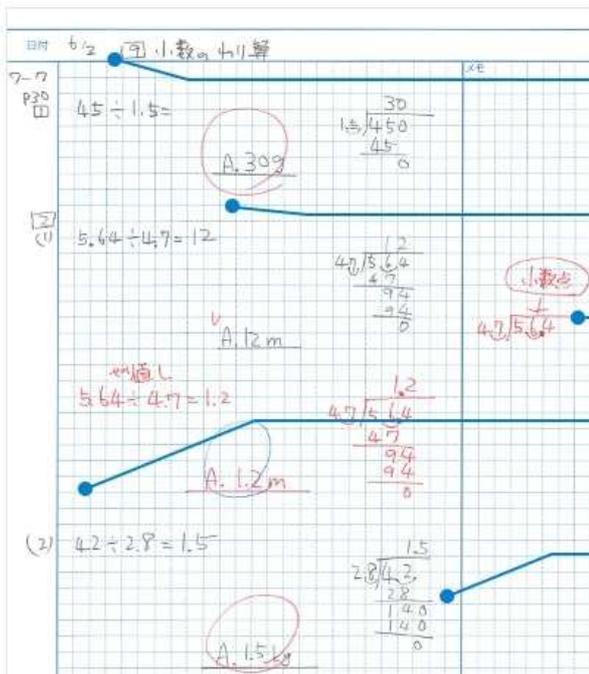


### 通塾初期

学習内容や日付が書かれていないので、いつ・何を勉強したのかが分かりにくい。

問題番号や文字・数字をていねいに書いていないので、見直しにくい。

式や計算がいろいろな場所に書かれていると、計算ミスが多くなる。



### ノート指導後

#### ポイント1

学習内容や日付、問題番号が分かりやすく記入されているので、いつ何を勉強したのか振り返りやすい。

#### ポイント2

余白を取って書かれているので、計算ミスが少なくなる。

#### ポイント3

学習のポイントを記入する欄があり、学習内容を振り返りやすい。

#### ポイント4

式・計算・解答がしっかりと記入されている。書く場所もルールをもってそろえられている。

#### ポイント5

文字や数字がていねいに書かれていて読みやすい。

## 明光義塾のオリジナルノート

ノートを取ることが楽しくなるよう、また、授業中に、講師と生徒のコミュニケーションのなかで、より良いノートの使い方ができるよう指導を行っています。

分かったことを整理してまとめられる力は、学力アップの基本です！



## 10回書いてこい!

漢字を10回ずつ書いてくるのが今日の宿題!

以下の英単語を10回ずつ書いて覚えてこい!

個人的には大嫌いな宿題です。嫌いな理由は、宿題として出された子供たちは、本来の目的と違うことを目的としてしまうためです。この宿題の本来の目的は、漢字や英単語を覚えること。しかし、子供たちが実際にこの宿題をやると、早く終わらせたいために「覚える」ことではなく「書く」という作業を目的にしてしまいます。繰り返し書いて体で覚えるという手段は確かにあります。しかし、体で覚えるというのは10回程度では身に付きません。暗記は、覚えているかの確認作業を繰り返すことだと私は考えています。10回のうちの何回かを上に書いている漢字を隠して、覚えているかどうかの確認作業にしていくと、本来の目的に近づくかもしれません。

釧路愛国教室 瀬賀 伸貴 Tel 0154-32-7870  
〒085-0051 釧路市光陽町14-8

## 学習面の日記③

振り返りノートは「自分用参考書」。マイスケジュールは「スケジュール帳」。では、パーフェクトブックは? 私は「夢の指標」兼「成長記録」だと思います。

どんな夢や目標を持っているか、その為に何をすべきか、どのくらい達成できたか。それらを記録するのがパーフェクトブックです。テスト前後、長期休暇前などの節目に自分を振り返るものになっています。以前からどれだけ成長したか、見返す事で確認できますよ。

自分の過去を黒歴史と呼ぶ事がありますが、気付けるだけ今が良くなったのだと思います。これら3点を上手く活用して、授業だけでなく、1週間を、1ヶ月間を、1年間を振り返り、噛みしめながら未来に向かって前進していきましょう。

釧路春採SC教室 平山 由香利 Tel 0154-65-6458  
〒085-0813 釧路市春採7-1-48

## 向日葵

以前も書きましたが、季節毎に教室の装飾を替えるのが私の密かな楽しみです。今はヒマワリ(造花)をあちこちに飾って、ひとり悦に入っております。ヒマワリを夏の装飾の主題に選んだ理由は、単に夏の花=ヒマワリと考えただけなのですが、ふと振り返ってみると、昔からとても身近な存在としてヒマワリがあった事に改めて気が付きました。庭のヒマワリの種をオヤツ替わりにつまみ喰いしたり、どんどん成長するヒマワリと背比べをしていたり、「ヒマワリと遊んだ」記憶があることに軽く驚いたりしています。

「向日葵は 金の油を身にあびて ゆらりと高し 日のちひささよ」~前田夕暮~

実は、夏の太陽にも負けない輝きを放つヒマワリにさえも負けない輝きを生徒達に放って欲しいという願いも込めています。

釧路鳥取教室 藤井 聡史 Tel 0154-65-9933  
〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

## 蝦夷梅雨

6月に入ってから曇りの日が増えました。4月には大変暑い日があったものの、まるでそれが嘘であるかのように肌寒い日が多くなりましたね。

私は東京に住んでいたことがあります。東京では3月になるとすでに気温が高く、北海道人にとっては多少暑い日が続きます。かと思えば6月に入ると梅雨が始まり、お天道様の光がささない日が続きます。6月の東京は寒いのです。私自身、とても寒い思いをした記憶があります。

今年の6月の中標津も、似たような感覚を覚えました。東京の梅雨ほど雨は降りませんが、雲の出る日が多くて寒い!ストーブをつけるなんてことも…。どうやら道東のそれは蝦夷梅雨というのだそうです。北海道でも道東特有のこの現象。教室内の温度管理に気をつけて、生徒が寒い思いをしないよう気を配ろうと思います。

中標津教室 堀 正太 Tel 0153-74-0900  
〒086-1007 中標津町東七条南7-8 2F

## 二足の草鞋

学習塾と士業(社会保険労務士・行政書士)事務所の経営をしておりますが、たまに「どちらもまったく異なる仕事で、まるで共通性がありませんよね。なのになぜ?」と質問を受けることがあります。しかし、私の中では繋がっているのです。学習塾の仕事は、学習指導・受験指導、その後の進学を通して若い人を社会へ送り出す一助を担っています。他方、社会保険労務士はそうして社会へと巣立った若い人を、雇用の現場において迎え入れる諸手続きのお手伝いをしています。ですから、社会へ送り出す側と受け入れる側、その双方の仕事を同時にしていると自分ではそう考えています。企業が求める人材像。現在の若い人・子ども達の気質や傾向。双方を両者(企業、若い人・子ども達)に正しく伝えることが自分の使命である。ちょっとオーバーですが、実はそのように思っています。社会保険労務士のライフワークとして、いわゆるワークルール(働くルール)のセミナー講師もたまに務めております。高校・専門学校・短大・高専・大学・企業で実施済みですが、まだ小中学生相手にはおこなったことがありません。機会があればやってみたいと思います。

株式会社 情熱空間 代表取締役 三木 克敏